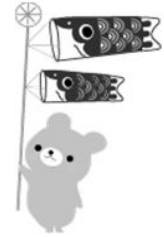


公益社団法人茨城県理学療法士会
インフォメーション
平成 25 年度 No.1 (No.136)



公益法人移行認定の報告

業務改革委員会 委員長 大曾根賢一（副会長・事務局長）

この度、茨城県より公益法人の移行認定を受け、平成25年4月1日付をもって公益社団法人茨城県理学療法士会の登記を行うことができました。無事に移行の日を迎えることができたのは、本会役員だけではなく諸先輩方のいままでの努力と会員の皆様の日頃の活動のおかげであると思っております。

この公益社団法人の認定は、社団法人の中でも公益性が認められた法人に付与されるものであり、公益社団法人として果たすべき役割は法制度に基づき公益性を持った事業をしていかなければなりません。しかし本会の事業は会員への福利厚生事業以外すべて公益目的事業として認められております。そのため今まで通り、学会・研修会などの学術事業、市民公開講座や介護予防キャラバンなどの理学療法普及啓発、相談・指導事業、関連団体と連携して行う事業などを通じ茨城県民への公衆衛生の向上に寄与していくことで公益社団法人の役割を担っていくことになります。

思い起こせば、公益法人制度改正をうけ平成20年3月23日第29回定期総会において「公益法人への移行」が承認され、業務改革委員会を中心に公益社団法人への移行準備を進めてまいりました。組織の改編から始まり、主務官庁である茨城県医療対策課からの様々な助言を頂きながら、公益法人制度改正に合わせた新・新会計基準への変更、新定款・定款細則への変更、規程の新設など様々な整備を行ってまいりました。終盤には我々の活動がいかに公益性のある事業であるかを移行申請書類に記載し、平成24年9月28日に申請を行い、平成25年3月22日移行認定を受けることができました。

業務改革委員会は平成24年度末をもって委員会の任務を終了させていただきます。これまでアドバイスをいただいた諸先輩、先行して公益社団法人に移行した協会・士会、茨城県医療対策課担当官など移行業務に携わってくださった皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

目 次

1. 公益法人移行認定の報告	1
「国家試験結果」について	2
2. 各種事業報告	
第 39 回定期総会、第 13・14 回研修会報告	2
介護予防フェスティバル in 北茨城2013事業報告	4
3. 各部局からのお知らせ	
庶務部より	5
厚生部より	5
公益事業推進部より	6
地域医療福祉推進部より	9
会長行動・事業等報告	9
4. 士会・協会主催研修会	10
5. 各種研修会・イベントの案内	19
6. 求人広告	24

「国家試験結果」について

会報編集部長 森田英隆（いちほら病院）

第48回理学療法士・作業療法士、第15回言語聴覚士国家試験

	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
理学療法士	11,846名	11,411名	10,115名	88.6%
作業療法士	5,434名	5,285名	4,084名	77.3%
言語聴覚士		2,381名	1,621名	68.1%

3月29日に理学療法士・作業療法士の国家試験合格発表がありました。（言語聴覚士は3月27日）4月3日に発表者数の修正があり、上記の人数となりました。理学療法士の合格累計総数は110,675名となり、社会に貢献できる有資格者が増えた事は喜ばしい事です。

新たなスタートを切った皆さんが研鑽と経験を積み、茨城県民の信頼に耐えうる理学療法士として活躍する事を期待しています。

2.各種事業報告

第39回定期総会

鹿野幸恵（茨城西南医療センター病院）

2013年3月24日につくば国際大学で第39回社団法人茨城県理学療法士会定期総会が開催されました。社団法人茨城県理学療法士会正会員数1556名、定足数776に対し、総会出席者数268名、委任状785名の計1053名で審議を行いました。

総会では、①平成25年度事業計画、②平成25年度収支予算、③平成25年度役員改選の3項目について審議が行われ、承認されました。

今回も多くの方の出席があり、次年度に向けての計画や、公益社団法人になるにあたって新たな講習会の開催など新しい事業の話等について、説明・意見交換がされました。



第 13 回研修会

佐野綾香（いちほら病院）

期日：平成 25 年 3 月 24 日 9：30～11：00

テーマ：労働基準法 - 労働契約、労働時間などについて

講師：李社会保険労務士事務所 李怜香先生 受講者数：203 名

社会保険労務士である李先生より、知っておきたい労働の基礎として講演をしていただきました。労働基準法における基準は最低限の基準であり、労働条件の実効性を確保するために各事業所では独自の制度を設けられているが、労働基準法についての知識は少なく会社などに属する労働者である私たちは、労働契約や労働時間など知る必要があると李先生は仰っていました。



李先生から「就業規則を見たことがある、もしくは就業規則という言葉聞いたことがありますか」との質問があった際、講演を聞かれている参加者の半数が無いと返答。就業規則は労働者と使用者間のルールブックのようなものであり、職場秩序の維持・作業環境の向上のため、また退職・賃金・退職金などのトラブルを防止するために双方が良く理解する必要があると李先生は仰っていました。

労働者である私たちが安全に安心して働くためには、就業規則の必要性を理解・活用して行く必要があるということ学ぶことができた研修となりました。

第 14 回研修会

関観樹鑑（鹿島病院）

期日：平成 25 年 3 月 24 日 13：30～15：00

テーマ：これからの臨床実習教育（本学が目指す臨床実習教育）

講師：茨城県立医療大学 大橋ゆかり先生 受講者数：263 名

私は 4 月から 2 年目になる理学療法士です。来年度からケースバイザーをつとめさせて頂く事になっており、本テーマは非常に興味深いものでした。

本講義では PBL や OSCE といったシミュレーション実習の事やレポートは「指導者ではなく学校が確認する。」といった私には馴染みの少ない実習形態を知る事が出来ました。私自身のイメージでは実習中、学生を交えた介入ではその場で指導者が学生に言葉で指導し、間違いがあれば正すものでした。しかし大橋先生のおっしゃる通り、その状況では患者様がかやの外になってしまいます。そのような事が無い様に指導者は、言葉ではなく動作で学生に伝え、言葉で伝える際は患者様に状況を伝える事で、学生にも伝わるような方法をとる。という事でした。

このように患者様を一番に考えている実習のあり方は、大変共感を覚え、勉強になりました。

今回学んだ「学生+指導者で常に正しい医療行為を行う」「何よりも患者様に不利益を与えない」この言葉を忘れずに、患者様に迷惑をかけず、学生にとって充実した実習は何かを考え今後の学生指導に臨んでいきたいと思えます。



介護予防フェスティバル in 北茨城2013事業

公益事業推進部 次長 井上克也（鹿島病院）

今回の北茨城での介護予防フェスティバルは、震災復興の為に我々理学療法士として何かできることはないかという思いから、約1年間の企画、準備を経てようやく実現できた事業です。

午前の講演会では、茨城県立健康プラザの大田仁史先生より「介護予防とシルバーリハビリ体操」というテーマでご講演いただきました。高齢者の方々が自立した生活を送るための家族や高齢者自身による「自助」、地域社会で支え合う「共助」の必要性など高齢化に伴う介護予防の重要性をお話いただきました。シルバーリハビリ体操の実演を交えながらのユーモアあふれる、笑いの絶えない講演で、参加した一般市民の皆様が熱心に耳を傾けていたのが印象的でした。

本会所属所圭吾氏の「からだの豆知識と調整のヒント」というテーマの講演では、生活不活発病についてとそれにリンクした体のコンディション作り、調整方法など実技を交えながらお話いただきました。こちらは理学療法士としての知識、技術、専門性をしっかりとアピールできた素晴らしい時間だったと感じました。

午後の介護予防イベントでは、本会と共催団体である茨城県看護協会と北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会との協働事業として実施しました。本会の介護予防キャラバンでは、体力測定やリハビリ相談を実施し、3土会合計で228名という多くの参加者を招き、これまでにない盛況ぶりとなりました。受付、測定、データ入力、結果説明それぞれの担当21名がフル稼働で対応し、何とか大きなトラブルもなく終了することができました。まさにこれまでの活動、経験がなければ乗り越えられない状況だったかと思います。

今回の事業に参加させていただき、少しでも北茨城の方々の為になればと思っていましたが、北茨城の方々がとても元気で頑張られており、逆に元気づけられてしまうほどでした。今回の事業により北茨城の方々と接すること、地区会員との連動など今後に繋がる有意義な時間だったと思いました。



「介護予防フェスティバルの記事が6月22日付の茨城新聞（県北鹿行）に掲載されました！」

茨城新聞 2013年(平成25年)3月22日 金曜日

県北鹿行

鹿嶋支社 ☎0299(82)1730 ファクス(83)3700
 鉾田支局 ☎0291(32)2501 ファクス(32)3478
 行方支局 ☎0299(80)6130 ファクス(80)6131
 ◇身近な情報をお寄せください

介護予防意識を啓発 北茨城

地域住民の介護予防意識を高めることを目的に「介護予防フェスティバル in 北茨城2013」(県理学療法士会主催)が16日、北茨城市磯原町本町の市民ふれあいセンターで開かれた。市民発病の予防につながる約200人が詰め掛け、講演や各種体験コーナーを通して寝たきりにならないための「介護予防キャラバン」(県理学療法士会)、「シルバーリハビリ体操」(北茨城市健康プラザ管理者の大田仁史さん、県理学療法士会地域医療福祉推進部長の所圭吾さんが各ブースに実技を交えた講演を行い、体験や運動の重要性、日ごろからのコンディション作りなどについて話した。

午後からは、介護予防イベントとして、「介護予防キャラバン」(県理学療法士会)、「シルバーリハビリ体操」(北茨城市健康プラザ管理者の大田仁史さん、県理学療法士会地域医療福祉推進部長の所圭吾さんが各ブースに実技を交えた講演を行い、体験や運動の重要性、日ごろからのコンディション作りなどについて話した。

高藤秀之会長は「住民自らが介護予防に取り組むことで、健康寿命が延び、まちが元気になる。まちの健康づくりや北茨城の復興の一つとしてお役にたければ」としている。

多くの市民が詰め掛けた「介護予防キャラバン」などの体験コーナーは北茨城市磯原町本町の市民ふれあいセンター

3. 各部局からのお知らせ

<庶務部より>

庶務部 峯岸忍（筑波メディカルセンター病院）

1. 異動状況（2013年2月1日～2013年3月31日入力）

会員数： 1526名（2013年3月31日時点：内入会手続き中7名・不明18名）

会員情報で変更がありましたら、速やかに届出をお願いします。
日本理学療法士協会 Web のマイページから行うことを推奨します。
また、施設情報の変更の場合にも同様に届出が必要となりますのでよろしくお願い致します。

2. 学術誌、学会誌の公開について

会員に情報公開として、関連団体より届いている学術誌・学会誌および各都道府県士会のインフォメーションを閲覧できるようになりました。

日時は限定されておりますが、ご利用ください。

公開資料	：学術誌・学会誌および各都道府県士会のインフォメーション
公開時間	：火・木（祝日除く）14:30～16:30
公開場所	：茨城県理学療法士会水戸事務所 〒310-0034 茨城県水戸市緑町3丁目5番35号 茨城県保健衛生会館内

<2013年2月1日～2013年3月31日届いている学術誌・学会誌>

愛知県理学療法学会誌（NPO法人愛知県理学療法学会）、第30回神奈川県理学療法士学会プログラム抄録集（神奈川県理学療法士会）、理学療法-技術と研究-（神奈川県理学療法士会）、愛知県理学療法学会誌（愛知県理学療法士会）、茨城県総合リハビリテーションケア学会学術研修会案内（茨城県総合リハビリテーションケア学会）、在宅医療・福祉コンソーシアム長崎・キックオフシンポジウム抄録集（在宅医療・福祉コンソーシアム長崎事務局）、理学療法学 2013 vol.40 No.1（日本理学療法士協会）、第26回和歌山県理学療法学会大会（和歌山県理学療法士協会）、岐阜県理学療法士会学術誌第17号（岐阜県理学療法士会）

卒前オリエンテーション報告

国家試験翌日より県内5校の養成校へ茨城県理学療法士会および日本理学療法士協会の啓蒙・入会の案内を目的に卒前オリエンテーションを実施してきました。

これは茨城県士会独自の事業であります。

各校とも多くの学生が参加し、約9割の参加者が入会希望をしていました。

今年度も多くの新入会を期待しております。職場の新人や知人に入会を勧めて頂ければ幸いです。

<厚生部より>

新人歓迎会のお知らせ

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今年から茨城県理学療法士会は、公益社団法人として記念すべき第一歩を踏み出しました。そんな中、沢山の新入会員の先生方も新たな第一歩を踏み出しているところではないでしょうか！？

公益化に伴い会員の皆様がより一層、社会に貢献するための「連携」が必要となってきています。そこで、今年も厚生部では、新人の皆様への「連携」を強めていただきたく、歓迎会を企画いたしました！！楽しい企画もたくさん ご用意いたしておりますので、奮ってご参加いただけますようよろしくお願い致します。

日時：平成25年6月30日（日）

時間：※研修会が終了次第、受付を開始いたします。歓迎会は2時間程度を予定。

場所：茨城県立医療大学 食堂（当日の研修会場構内です）

参加費： 新人会員；2,000円、転入会員；2,500円、一般会員；3,500円

新人歓迎会申込方法：E-Mailでお申し込みください

①施設名 ②ご連絡先 ③参加人数 ④参加者名（フルネーム）

を明記の上、できる限り所属施設でまとめて、下記アドレスへご連絡ください。

E-Mail Address：iba-kousei08@pt-ibaraki.jp

締め切り：平成24年6月29日（土曜）18：00まで

お問い合わせ：

厚生部長 青木葉尚子 有田真己

電話：029-924-1611

E-Mail：iba-kousei08@pt-ibaraki.jp

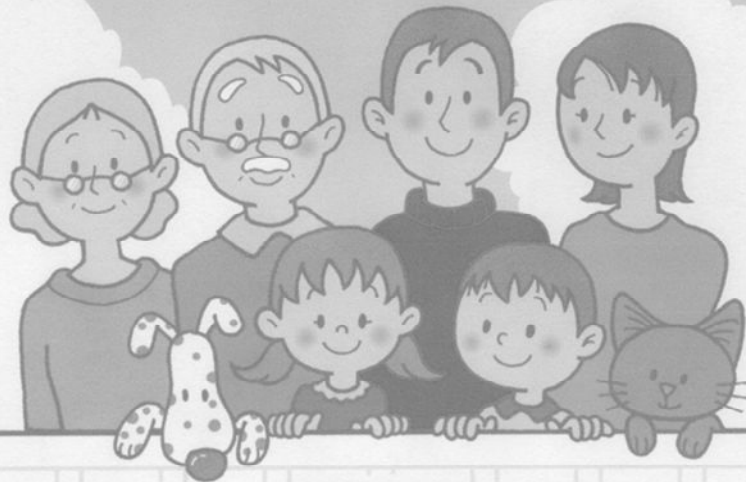
〈公益事業推進部より〉

公益事業推進部長 村田康成（石岡循環器科脳神経外科病院）

「理学療法の日」作文コンクール事業のお知らせ

今年度「理学療法の日」作文コンクールを下記の通り、開催することとなりました。7月17日の「理学療法の日」にちなみ、作文コンクールを通して、「理学療法」についての理解と関心を深め、これからの「理学療法」のあり方を共に考える機会とするとともに、県民の皆様の「理学療法」に対する社会的認識を高めるための啓発を目的としています。

会員の皆様、広報用のチラシ、ポスターが各病院、施設へ届いていることと思います。患者様、ご家族様、知人等一般市民の皆様への広報、周知にご協力下さい。また、応募数の不足が懸念されますので、何卒応募へのお取り計らいを合わせてお願い致します。



平成25年度

「理学療法の日」 作文コンクール大募集

テーマ 「理学療法に想うこと」
(募集内容)

自分、もしくはその家族が実際に理学療法を体験、経験して感じた喜びや楽しさ、苦勞など、
また、理学療法に対して望むこと、期待することなどを伝えてみませんか？

理学療法とは、リハビリテーション医療の中の一つで、病気やけがなどで身体に障害のある者に対し、主としてその基本的動作能力(座る、立つ、歩くなど)の回復を図るため、治療体操その他の運動(運動療法)を行い、及び電気刺激、マッサージ、温熱その他の物理的手段(物理療法)を加えることをいいます。

趣 旨

7月17日の「理学療法の日」にちなみ、作文コンクールを通して、
「理学療法」についての理解と関心を深め、
これからの「理学療法」のあり方を共に考える機会とするとともに、
県民の皆様の「理学療法」に対する社会的認識を高めるための啓発を目的として実施致します。

応募期間 平成25年4月15日(月)～5月31日(金)(消印有効)

主催：公益社団法人 茨城県理学療法士会

後援：茨城県・茨城放送・茨城新聞・公益社団法人茨城県看護協会・一般社団法人茨城県作業療法士会・茨城県言語聴覚士会・茨城県ソーシャルワーカー協会

平成25年度

「理学療法の日」作文コンクール大募集

●コンクールの概要

(1)テーマ(募集内容)

「理学療法に想うこと」

自分、もしくはその家族が実際に理学療法を体験、経験して感じた喜びや楽しさ、苦労など、また、理学療法に対して望むこと、期待することなどとしてします。

(2)募集対象及び区分

- 県内在住及び県内に通われている中・高校生の方(中・高校生の部)
- 県内在住及び県内に通われている大学生以上の方(一般の部)

(3)応募規定

- A4サイズの任意の用紙又は当士会ホームページよりダウンロードできる作文用紙に字数は800字程度、題名、氏名(フリガナ)、年齢(在学生の場合は学校名、学年)、郵便番号、住所、電話番号を明記し、作品応募先まで郵送。
- 応募点数は1人1点とします。
- 応募作品は、刊行物等に使用することがあるので、個人を特定できる表現を避けること、また、誤字脱字の修正、要約等を行うことができるものとします。
- 応募期間：
平成25年4月15日(月)～5月31日(金) (消印有効)

●審査

主催者もしくは主催者が選定する審査委員により審査します。規程の字数が大幅に増減している場合は、審査対象とならない場合がございます。

●賞及び表彰

- (1)入賞作品については、本人宛て通知します。
- (2)入賞者には、賞状と副賞(図書券)を贈呈します。
 - 中・高校生の部
 - 最優秀賞 1点(図書券1万円分)
 - 優秀賞 2点(図書券5千円分)
 - 佳作 3点(図書券3千円分)
 - 一般の部 各賞の図書券は上記同様
 - 最優秀賞 1点
 - 優秀賞 2点
 - 佳作 3点

(3)表彰式

日時、場所共に未定ですが、行う予定です。

●作品の取り扱い

- (1)応募作品は返却致しません。
- (2)応募作品の著作権は全て主催者に帰属します。入賞作品は、新聞、茨城県理学療法士会ホームページ、リーフレット等に掲載致します。その他、茨城県理学療法士会の事業に随時活用させていただきます。

●主催

公益社団法人 茨城県理学療法士会

●後援

茨城県・茨城放送・茨城新聞・公益社団法人茨城県看護協会・一般社団法人茨城県作業療法士会・茨城県言語聴覚士会・茨城県ソーシャルワーカー協会

●作品応募・問い合わせ先

〒311-3434
茨城県小美玉市栗又四ヶ1768-29
石岡循環器科脳神経外科病院
理学療法士 村田康成
(公益社団法人茨城県理学療法士会
社会・職能局 公益事業推進部長)
TEL:0299-58-5211
FAX:0299-58-5200
Eメール:reha@ishinou.jp



<地域医療福祉推進部より>

地域医療福祉推進部長 所圭吾

平成 25 年度第 1 回茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業開催のお知らせ

今年度最初のまちの保健室での協働事業は、茨城県看護協会・当会事務所のある茨城県保健衛生会館での実施となりました。茨城県看護協会が常設で設置しているまちの保健室の中で、年 3 回当会がイベント的に体力測定やリハビリ相談等を実施していきます。昨年は水戸地区の地域リハステーション施設にご協力をいただきましたが、今年度も水戸地区の会員の皆様のご協力を賜りながら運営できればと思います。より地域に根差した活動になりますよう、会員の皆様のご更なるお力添えをいただければ幸いです。

日 時：平成 25 年 6 月 27 日（木） 11:00~12:00（予定）

場 所：茨城県保健衛生会館

内 容：リハビリ相談・体力測定（予定）

<会長行動・事業等報告（2月16日~5月17日）>

下記以外は所属施設にて従事

- 2月16日 第77回関東甲信越ブロック士会長会議（神奈川県会事務所）第1回災害コディネーター研修会（慶應大学北里講堂、金子氏派遣）
- 2月17日 茨城県臨床実習指導者研修会(医療大学)、医療大学地域貢献研究ソサエティ/後援(医療大学)、BWSTT セミナー/講師（東京）、協会管理者ネットワーク構築準備委員会/委員(田町 CR)
- 2月18日 協会役員立候補者公示
- 2月19日 日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部総会/議長（筑波大学）
- 2月20日 つくば市障害者自立支援懇談会こども部会/部会長（つくば市役所）、士会長業務・士会賛助会員懇談会（水戸事務所）
- 2月21日 茨城フィットネス研究会第9回世話人会・第8回研究会/幹事（つくば国際会議場）
- 2月22日 理学療法ジャーナル編集会議/委員（東京）、協会教育局長業務（協会会館）、全老健 1st 関東甲信越ブロック大会(大宮にっか)
- 2月23日 茨城県病院リハビリテーション懇話会講演会（健康プラザ）
- 2月24日 古河・結城症例発表会/後援（西南医療センター病院）
- 2月25日 卒前村エッセイ（つくば国際大学・アール医療副専門学校、倉持理事同行）、協会平成 24 年度役員選挙投票開始（～3月10日正午）
- 2月26日 つくば市介護認定審査会/審査員（つくば市役所）
- 2月28日 士会平成 24 年度役員選挙立候補者告示(選挙は第39回定期総会時)、回復期リハ棟協会第5回PTOTST 委員会・三役会・第3回理事会/理事・委員長(石川県文教会館)
- 3月1-2日 回復期リハ棟協会第X回研究大会/座長(石川県文教会館)
- 3月 5日 平成 24 年度茨城県地域支え合い体制づくり事業に関する第2回説明会（水戸事務所）
- 3月 6日 IVRA 世第2回話人会/事務局長（筑波記念病院）
- 3月 8日 IVRA34th 事例検討会/事務局長（介護老人保健施設桜の郷敬愛の杜）
- 3月 9日 協会第10回業務執行理事会/理事・教育局長（田町）
- 3月10日 協会理事会・理事懇談会/理事（田町）
- 3月11日 協会平成 25・25 年度役員選挙結果公示
- 3月12日 つくば市介護認定審査会/審査員（つくば市役所）
- 3月13日 つくば市自立支援懇談会全体会（つくば市役所）、茨城小児川の会第2回世話人会/事務局長（筑波記念病院）
- 3月16日 士会介護予防フェスティバル(北茨城)/茨城県リハビリテーション学会学術研修会(つくば国際大学)、
- 3月16-17日 茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会（水府）
- 3月21日 士会長業務（水戸事務所）
- 3月22日 協会教育局長業務（協会会館）、理学療法ジャーナル編集委員会/委員（東京）
- 3月23日 アール医療福祉専門学校臨床実習指導者会議/講師（アール医療）
- 3月24日 士会第39回定期総会・平成 25・25 年度本会役員改選（未定）

- 3月26日 つくば市介護認定審査会/審査員（つくば市役所）
- 3月30日 協会教育・管理専門領域研究会管理者研修会（水戸）
- 3月30-31日 協会生涯学習部会/教育局長（田町）
- 4月 2日 つくば国際大学入学式/来賓・祝辞（土浦市民会館）
- 4月 5日 地域支え合い補助事業訪問リハサポートセンタータブレット端末に関する打合せ（筑波記念病院、大曾根副会長他同席）
- 4月 5日 つくば市介護認定審査会委員研修会（つくば市役所）
- 4月 6日 協会業務執行理事会/理事（田町 CR）
- 4月 7日 協会理事会・理事懇談会/理事（田町 CR）
- 4月 8日 士会学会・研究部調整会議（つくば、高尾学会・研究部長、倉持学術・教育局長、沼尻副会長出席）
- 4月 9日 つくば市介護認定審査会/審査員（つくば市役所）
- 4月10日 県厚生総務課挨拶（筑波記念病院）
- 4月11日 山口かずゆき全国後援会茨城県各地区報告・説明会（県西）（結城病院）
- 4月13日 理学療法ジャーナル編集会議/表彰式（医学書院）
- 4月15日 士会会第3役会議・茨城県リハ3士会連絡協議会（水戸事務所）/士会生涯学習関連調整会議（水戸、千葉生涯学習部長、沼尻副会長）
- 4月17日 地域支え合い補助事業訪問リハサポートセンタータブレット端末に関する打合せ（筑波記念病院、大曾根副会長他同席）
- 4月17日 山口かずゆき全国後援会茨城県各地区報告・説明会（鹿行）（小山記念病院）
- 4月18日 つくば市障害程度区分認定審査会委嘱状交付式・研修会/審査員（つくば市役所）
- 4月19日 つくば保健医療圏近郊小児リハネットワーク会議（筑波記念病院、司会）
- 4月19日 士会長業務（水戸事務所）、山口かずゆき全国後援会茨城県各地区報告・説明会（県北）（日立総合病院、欠席・ビデオメッセージ）
- 4月20日 協会新組織説明会/生涯学習担当者会議打合せ会（田町 CR）
- 4月22日 茨城県総合リハ学会理事会・評議員会（つくば国際大学第2、倉持評議員同席）
- 4月23日 つくば市介護認定審査会/審査員（つくば市役所）
- 4月24日 山口かずゆき全国後援会茨城県各地区報告・説明会（県南）（アール医療福祉専門学校）
- 4月25日 士会役員懇談会（水戸事務所）
- 4月26日 山口かずゆき全国後援会茨城県各地区報告・説明会（県央）（水戸事務所）
- 4月27日 協会第1回 生涯学習担当者会議（田町 CR）
- 4月28日 第1-4回新人教育プログラム研修会・新人人材エッセイ・平成25年度理学療法士会講習会基本編技術（つくば国際大学）
- 5月 7日 つくば市介護認定審査会/審査員（つくば市役所）
- 5月 9日 協会松井理事来茨（北茨城・水戸）、第9回茨城心臓大血管リハビリテーション運動生理研究会（つくば）
- 5月10日 回復期リハビリテーション病棟協会三役会・理事会・社員総会/理事（都市センターホテル）
- 5月11日 回復期リハビリテーション病棟協会 PTOTST 研修会/委員長（都市センターホテル）、協会業務執行理事会・期末監査/理事（田町 CR）
- 5月12日 協会理事会・理事懇談会/理事（田町 CR）
- 5月17日 県老健協小専門委員会研修会/後援（県総合福祉会館）

4. 士会・協会主催研修会

<生涯学習部より>

新人教育プログラム

状況により掲載内容が変更となることありますが、予めご了承下さい。(平成24年4月現在)

新人教育プログラム	開催日	定員	会場	講師(所属)	講義内容	
	第1～4回新人教育プログラム	4月28日	250	つくば国際大学	峯岸忍(筑波メディカルセンター病院)	10:00-11:00 B-1 一次救命処置と基本処置
					金子哲(水戸赤十字病院)	11:10-12:10 A-3 リスクマネジメント(安全管理と感染予防含む)
					斉藤秀之(筑波記念病院)	13:40-14:40 A-4 人間関係および接遇(労働衛生含む)
					斉藤秀之(筑波記念病院)	14:50-15:50 A-2 協会組織と生涯学習システム
	第5～7回新人教育プログラム	5月19日	250	つくば国際大学	沼尻一哉(茨城西南医療センター)	10:00-11:00 A-1 理学療法と倫理
					大曾根賢一(筑波メディカルセンター病院)	11:10-12:10 A-5 理学療法における関連法規(労働法含む)
					倉持修(会田記念リハビリテーション病院)	13:10-14:10 D-2 生涯学習と理学療法の専門性
	第8～12回新人教育プログラム	6月30日	250	県立医療大学	岩本 浩二(茨城県立医療大学)	9:00-10:00 B-2 クリニカルリーディング
					水上昌文(茨城県立医療大学)	10:10-11:10 C-1 神経系疾患の理学療法
浅川育世(茨城県立医療大学)					12:40-13:40 C-4 高齢者の理学療法	
佐藤弘行(栃日立製作所日立総合病院)					13:50-14:50 D-4 理学療法士のための医療政策論	
第13～15回新人教育プログラム	7月21日	250	協和中央病院	鈴木康文(つくば国際大学)	10:00-11:00 B-4 症例報告・発表の仕方	
				村田康成(石岡循環器科脳神経外科病院)	11:10-12:10 D-1 社会の中の理学療法	
				福山勝彦(つくば国際大学)	13:10-14:10 E-2 ティーチングとコーチング	
第16～19回新人教育プログラム	9月8日	250	調整中	橋本貴幸(土浦協同病院)	10:00-11:00 C-2 運動器疾患の理学療法	
				調整中	11:10-12:10 C-3 内部障害の理学療法	
				浅野信一(つくばセントラル病院)	13:10-14:10 E-1 臨床実習指導方法論	
				ジャンチャンキョ(7-ル医療福祉専門学校)	14:20-15:20 E-3 国際社会と理学療法	
第20～22回新人教育プログラム	10月6日	250	総合福祉会館	永井智(つくば国際大学)	9:50-10:50 B-3 統計方法論	
				中川義嗣(水戸協同病院 リハビリテーション科)	11:00-12:00 D-3 理学療法の研究方法論(EBPT含む)	
				大田仁史(茨城健康プラザ)	13:00-16:00 C-5 地域リハビリテーション(生活環境支援を含む)	

[平成25年度 第5回研修会] (第2報)

テーマ	A-1 理学療法と倫理
日時	平成25年5月19日(日) 受付 9:00～ 研修会 9:25～10:25(予定)
講師	茨城西南医療センター病院 沼尻一哉 先生(茨城県理学療法士会 副会長)
参加費	1000円
会場	つくば国際大学 産業社会学部 C101教室

単位認定 <<新人教育プログラム>>：A-1 理学療法と倫理
 * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。
 * 新入会員や会員証がお手元のない方は受付用紙にご記入いただきます。

[平成25年度 第6回研修会] (第2報)

テーマ A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）
 日時 平成25年5月19日（日）
 受付 9：00～ 研修会 10：35～11：35（予定）
 講師 筑波メディカルセンター病院 大曾根賢一 先生（茨城県理学療法士会 副会長）

参加費 1000円

会場 つくば国際大学 産業社会学部 C101教室

単位認定 <<新人教育プログラム>>：A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）
 * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。
 * 新入会員や会員証がお手元のない方は受付用紙にご記入いただきます。

[平成25年度 第7回研修会] (第2報)

テーマ D-2 生涯学習部と理学療法の専門性
 日時 平成25年5月19日（日）
 受付 12：10～ 研修会 12：35～13：35（予定）
 講師 会田記念リハビリテーション病院 倉持 修 先生

参加費 1000円

会場 つくば国際大学 産業社会学部 C101教室

単位認定 <<新人教育プログラム>>：D-2 生涯学習部と理学療法の専門性
 * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。
 * 新入会員や会員証がお手元のない方は受付用紙にご記入いただきます。

[平成25年度 第8回研修会] (第2報)

テーマ B-2 クリニカルリーズニング
 日時 平成25年6月30日（日）
 受付 8：30～ 研修会 9：00～10：00（予定）
 講師 茨城県立医療大学 岩本 浩二 先生

参加費	1000円
会場	茨城県立医療大学 大講義室 (予定)
単位認定	≪新人教育プログラム≫：B-2 クリニカルリーズニング * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。 * 新入会員や会員証がお手元にはない方は受付用紙にご記入いただきます。

[平成25年度 第9回研修会] (第2報)

テーマ	C-1 神経系疾患の理学療法
日時	平成25年6月30日(日) 受付 8:30~ 研修会 10:10~11:10 (予定)
講師	茨城県立医療大学 水上昌文 先生
参加費	1000円
会場	茨城県立医療大学 大講義室 (予定)
単位認定	≪新人教育プログラム≫：C-1 神経系疾患の理学療法 * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。 * 新入会員や会員証がお手元にはない方は受付用紙にご記入いただきます。

[平成25年度 第10回研修会] (第2報)

テーマ	C-4 高齢者の理学療法
日時	平成25年6月30日(日) 受付 12:10~ 研修会 12:40~13:40 (予定)
講師	茨城県立医療大学 浅川 育世 先生
参加費	1000円
会場	茨城県立医療大学 大講義室 (予定)
単位認定	≪新人教育プログラム≫：C-4 高齢者の理学療法 * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。 * 新入会員や会員証がお手元にはない方は受付用紙にご記入いただきます。

[平成25年度 第11回研修会] (第2報)

テーマ	D-4 理学療法のための医療政策論
日時	平成25年6月30日(日) 受付 12:10~ 研修会 13:50~14:50(予定)
講師	(株)日立製作所日立総合病院 佐藤 弘行 先生
参加費	1000円
会場	茨城県立医療大学 大講義室 (予定)
単位認定	<<新人教育プログラム>>: D-4 理学療法のための医療政策論 * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。 * 新入会員や会員証がお手元ない方は受付用紙にご記入いただきます。

[平成25年度 第12回研修会] (第2報)

テーマ	B-4 症例報告・発表の仕方
日時	平成25年7月21日(日) 受付 9:30~ 研修会 10:00~11:00(予定)
講師	つくば国際大学 鈴木 康文 先生
参加費	1000円
会場	協和中央病院 (予定)
単位認定	<<新人教育プログラム>>: B-4 症例報告・発表の仕方 * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。 * 新入会員や会員証がお手元ない方は受付用紙にご記入いただきます。

[平成25年度 第13回研修会] (第2報)

テーマ	D-1 社会の中の理学療法
日時	平成25年7月21日(日) 受付 9:30~ 研修会 11:10~12:10(予定)
講師	石岡循環器科脳神経外科病院 村田 康成 先生
参加費	1000円
会場	協和中央病院 (予定)

単位認定

《新人教育プログラム》：D-1 社会の中の理学療法

- * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。
- * 新入会員や会員証がお手元にはない方は受付用紙にご記入いただきます。

[平成 25 年度 第 14 回研修会] (第 2 報)

テーマ E-2 ティーチングとコーチング

日時 平成 25 年 7 月 21 日 (日)
受付 12:40~ 研修会 13:10~14:10 (予定)

講師 つくば国際大学 福山 勝彦 先生

参加費 1000円

会場 協和中央病院 (予定)

単位認定

《新人教育プログラム》：E-2 ティーチングとコーチング

- * 当日は協会会員証をご持参頂き、受付の際に案内をご確認下さい。
- * 新入会員や会員証がお手元にはない方は受付用紙にご記入いただきます。

- 今年度の新入会員には広報が行き届かないことも予想されます。施設内の新入職の方にもお声かけくださいますようお願い致します。
- 新人教育プログラム研修会は専門・認定に関わるポイントの認定はございません。予めご了承ください。
- 第 8~12 回研修会開催の 6 月 30 日は、定期総会も予定されております。今後の広報をご確認ください。

理学療法士講習会

状況により掲載内容が変更となることもありますが、予めご了承下さい。(平成24年4月現在)

		講習会の名称		開催日	定員	会場	講師(所属)	講義内容
		基本編	技術					
理学療法士講習会	基本編	技術	新規	筋力増強運動 骨関節系疾患に対する治療手技	4月28日	40名	つくば国際大学	神戸晃男(金沢医科大学病院) 9:00-10:30 筋力増強運動に関する基礎理論(講義) 板場英行(川田整形外科) 10:40-12:10 下肢における筋力増強運動の実際 実技(1) 板場英行(川田整形外科) 13:00-14:30 下肢・体幹における筋力増強運動の実際 実技(2) 板場英行(川田整形外科) 14:40-16:10 下肢・体幹における筋力増強運動の実際 実技(3)
	基本編	技術	新規	関節可動治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」 - 下肢の関節系・筋系障害に起因する治療を中心に -	6月16日	40名	つくば国際大学	板場英行(川田整形外科) 9:00-10:30 (講義) 板場英行(川田整形外科) 10:40-12:10 実技(1) 板場英行(川田整形外科) 13:00-14:30 実技(2) 板場英行(川田整形外科) 14:40-16:10 実技(3)
	基本編	理論	新規	スポーツ理学療法に必要な関節の解剖・運動学と代表的疾患の理学療法の展開	9月8日	80名	保健衛生会館(予定)	宮川俊平(筑波大学大学院スポーツ医学専攻) 9:00-10:30 スポーツ理学療法の基礎 竹村雅裕(筑波大学大学院スポーツ医学専攻) 10:40-12:10 スポーツ障害・外傷(下肢)の理学療法 田村耕一郎(広瀬医院) 13:00-14:30 スポーツ障害・外傷(上肢)の理学療法 鈴木康文(つくば国際大学) 14:40-16:10 スポーツ障害・外傷(頭部・体幹)の理学療法
	基本編	理論	新規	臨床に役立つ物理療法の基本的な考え方 - 疼痛・関節可動域・神経筋機能障害・創傷を中心に -	11月3日	80名	保健衛生会館(予定)	菅原仁(東京工科大学) 9:00-10:30 疼痛の基礎知識と物理療法 日比野至(名古屋学院大学) 10:40-12:10 関節可動域制限の基礎と物理療法 田中直樹(筑波記念病院) 13:00-14:30 創傷治療の基礎知識と物理療法 山口智史(慶應義塾大学大学院) 14:40-16:10 神経筋機能障害の基礎知識と物理療法
	基本編	理論	継続	慢性閉塞性肺疾患患者への呼吸リハビリテーションの基礎と臨床	11月9日	80名	茨城県立医療大学	飯塚真喜人(茨城県立医療大学) 9:40~11:00 呼吸リハのための生理 富田和秀(茨城県立医療大学) 11:10~12:10 COPD患者の評価-治療-再評価の手順1 富田和秀(茨城県立医療大学) 13:10~14:10 COPD患者の評価-治療-再評価の手順2 堀江健夫(前橋赤十字病院) 14:20~15:50 呼吸リハビリテーションにおけるチーム医療とPTの役割 高橋晃弘(アール医療福祉専門学校) 16:00~17:00 治療から予防へ(PTの役割)
	基本編	理論	新規	循環器疾患に対する理学療法の基本となる考え方(仮)	調整中	80名	保健衛生会館(予定)	渡辺重行(水戸協同病院 センター長・循環器内科教授) 9:00-10:30 心臓リハビリテーションの理論と効果 牧田茂(埼玉医科大学国際医療センター 心臓リハビリテーション科教授) 10:40-12:10 心疾患の合併症治療とリスク管理について 木村雅彦(北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科理学療法学専攻) 13:00-14:30 急性期・回復期心臓リハビリテーションにおける理学療法士の役割 高橋哲也(東京工科大学医療保険学部 理学療法学科教授) 14:40-16:10 維持期心臓リハビリテーションとトレーニングの実際
	基本編	理論	新規	代謝障害に対する理学療法の基本となる考え方(仮)	調整中	80名	保健衛生会館(予定)	上月正博(東北大学大学院) 9:00-10:30 代謝障害のリハビリテーションに必要な基礎知識 中川 義嗣(水戸協同病院 リハビリテーション科) 10:40-12:10 代謝障害に伴う小血管疾患とリハビリテーション 佐藤真治(大阪産業大学人間環境学部 スポーツ健康学科准教授) 13:00-14:30 代謝障害を中心とした生活習慣病のリハビリテーション 林久恵(名古屋石田学園星城大学リハビリテーション学部 准教授) 14:40-16:10 下肢血行障害に対する理学療法士の役割
	基本編	理論	新規	発達障がいされた小児期の人々に対する理学療法の進め方	3月16日	80名	保健衛生会館	石川公久(筑波大学附属病院) 9:00-10:30 発達が障がいされた小児期の人々の理学療法の流れ-急性期から在宅まで- 中徹(鈴鹿医療科学大学) 10:40-12:10 発達が障がいされた人々に対する基本的な理学療法の評価と介入の枠組-理学療法ガイドラインに基づく小児期よりの長いスパンでの展開- 大城昌平(聖霊クリストファー大学) 13:00-14:30 知的発達が障がいされた小児期の人々に対する理学療法の考え方 大畑光司(京都大学大学院) 14:40-16:10 運動発達が障がいされた小児期の人々に対する運動機能・歩行障害に対する理学療法の基本
	応用編	継続		成人片麻痺の運動療法	1月11日~13日	36名	茨城県立医療大学付属病院	宮本省三(高知医療学院) 1月11日 認知運動療法を用いた評価と治療 富田昌夫(藤田保健衛生大学) 1月12日 生感心理学的アプローチに基づいた評価と治療 調整中 1月13日 PNFを用いた評価と治療

- ・「理学療法士講習会」の申し込みは協会ホームページよりお願いします。
- ・全国レベルの講習会を基本編 2000 円、応用編 20000 円にて茨城県内で受講できます。
- ・積極的なお申込みをお待ちしております。

公益社団法人 茨城県理学療法士会 平成25年度研修会等 カレンダー(案)

2013年 4月～9月

4月		5月		6月		7月		8月		9月				
1	月	1	水	1	土	1	月	1	木	1	日			
2	火	2	木	2	日	2	火	2	金	2	月			
3	水	3	金	3	月	3	水	3	土	3	火			
4	木	4	土	4	火	4	木	4	日	4	水			
5	金	5	日	5	水	5	金	5	月	5	木			
6	土	6	月	6	木	6	土	6	火	6	金			
7	日	7	火	7	金	7	日	7	水	7	土			
8	月	8	水	8	土	協会42回総会	8	月	8	木	8	日	新プロ(15-18) 基本編理論スポン	
9	火	9	木	9	日		9	火	9	金	9	月		
10	水	10	金	10	月		10	水	10	土	10	火		
11	木	11	土	11	火		11	木	11	日	11	水		
12	金	12	日	12	水		12	金	士会2役会・業務 執行理事会	12	月	12	木	
13	土	13	月	13	木		13	土		13	火	13	金	
14	日	14	火	14	金		14	日		14	水	14	土	
15	月	15	水	15	土		15	月		15	木	15	日	
16	火	16	木	16	日	基本編技術ROM	16	火		16	金	16	月	
17	水	17	金	士会2役会・理事会	17	月	17	水		17	土	17	火	
18	木	18	土		18	火	18	木		18	日	18	水	
19	金	19	日	新プロ(5-8)	19	水	19	金		19	月	19	木	
20	土	20	月		20	木	20	土		20	火	20	金	士会2役会・業務 執行理事会
21	日	21	火		21	金	21	日	新プロ(12-14)	21	水	21	土	
22	月	22	水		22	土	22	月		22	木	22	日	
23	火	23	木		23	日	23	火		23	金	23	月	
24	水	24	金		24	月	24	水		24	土	24	火	
25	木	25	土	PT学会 名古屋	25	火	25	木		25	日	25	水	
26	金	26	日		26	水	26	金		26	月	26	木	
27	土	27	月		27	木	27	土		27	火	27	金	
28	日	基本編技 術 筋力	新プロ (1-4)	28	火	28	金	28	日		28	水	28	土
29	月			29	水	29	土	29	月		29	木	29	日
30	火			30	木	定期総会 新プロ(9-11)	30	日	30	火	30	金	30	月
				31	金		31	水		31	土			

公益社団法人 茨城県理学療法士会 平成25年度研修会等 カレンダー(案)

2013年10月～12月

2014年1月～3月

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 火		1 金		1 日	茨城県総合リハビリ学会学術集会	1 水		1 土		1 土	
2 水		2 土	関7口学会in幕張	2 月		2 木		2 日		2 日	
3 木		3 日	基本編理論物理療法	3 火		3 金		3 月		3 月	
4 金	協会学術研修大会in浜松	4 月		4 水		4 土		4 火		4 火	
5 土		5 火		5 木		5 日		5 水		5 水	
6 日	新プロ(19-21)	6 水		6 金		6 月		6 木		6 木	
7 月		7 木		7 土	茨城県訪問リハビリ実務者研修会	7 火		7 金		7 金	
8 火		8 金		8 日		8 水		8 土		8 土	
9 水		9 土	基本編理論COPD	9 月		9 木		9 日	第17回茨城県理学療法士学会	9 日	
10 木		10 日		10 火		10 金		10 月		10 月	
11 金		11 月		11 水		11 土		11 火		11 火	
12 土		12 火		12 木		12 日	応用編 成人片麻痺の運動療法	12 水		12 水	
13 日		13 水		13 金		13 月		13 木		13 木	
14 月		14 木		14 土		14 火		14 金		14 金	士会2役会・業務執行理事会
15 火		15 金	士会2役会・理事会	15 日		15 水		15 土		15 土	
16 水		16 土		16 月		16 木		16 日		16 日	基本編理論小児
17 木		17 日		17 火		17 金		17 月		17 月	
18 金		18 月		18 水		18 土		18 火		18 火	
19 土		19 火		19 木		19 日		19 水		19 水	
20 日		20 水		20 金		20 月		20 木		20 木	
21 月		21 木		21 土		21 火		21 金		21 金	
22 火		22 金		22 日		22 水		22 土		22 土	
23 水		23 土		23 月		23 木		23 日		23 日	
24 木		24 日		24 火		24 金	士会2役会・業務執行理事会	24 月		24 月	
25 金		25 月		25 水		25 土	茨城県管理・運営研修会	25 火		25 火	
26 土		26 火		26 木		26 日		26 水		26 水	
27 日	協会会長会議	27 水		27 金		27 月		27 木		27 木	
28 月		28 木		28 土		28 火		28 金		28 金	
29 火		29 金		29 日		29 水				29 土	
30 水		30 土		30 月		30 木				30 日	
31 木				31 火		31 金				31 月	

5. 各種研修会・イベント案内

平成 25 年度第 1 回茨城県介護老人保健施設協会リハビリテーション専門委員会研修会

開催期日：平成 25 年 5 月 17 日（金）

開催場所：茨城県総合福祉会館

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918

電話：029-244-4545

テーマ：リハビリテーション管理職に向けた介護保険事情

講師：内藤圭之先生（公益社団法人全国老人保健施設協会 副会長）

内容：18:30～19:00 開場・受付

19:00～20:30 講義・質疑応答

本会生涯学習システムに関する認定事項：新人教育プログラム：「C-5 地域リハビリテーション」

主催団体：一般社団法人茨城県介護老人保健施設協会リハビリテーション専門委員会

住所：〒309-1736 茨城県笠間市八雲2-12-14

連絡先：立川記念病院 TEL 0296-77-7211

担当者：国谷 伸一（委員長）

第 83 回日立地域リハビリ懇話会開催のご案内（速報）

今回は、「理学療法（士）の可能性～理学療法士の地域に向けた実践活動～」（仮題）と題し、公益社団法人茨城県理学療法士会社会・職能局の地域医療福祉推進部長で理学療法士である所圭吾先生をお迎えし、ご講演をしていただくこととなりました。

梅雨の季節とはなりますが、多くの関係職種の方々のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2013年6月11日（火）18:00～19:00

場所 (株)日立製作所日立総合病院 A棟5階 B会議室（不明な場合は受付にてお尋ね下さい。）

テーマ 「理学療法（士）の可能性～理学療法士の地域に向けた実践活動～」（仮題）

講師 公益社団法人茨城県理学療法士会 社会・職能局

地域医療福祉推進部長 所 圭吾 先生

参加費 無料

その他 震災・工事等による「立入禁止区域」が数箇所存在しますのでご注意下さい。

駐車場は病院山側の「鳩ヶ丘駐車場」を使用して下さい。

（無料駐車の手続き等は当院リハスタッフが対応致します。）

【お問い合わせ先】

(株)日立製作所日立総合病院リハビリテーション科 科長 佐藤 弘行（理学療法士）

〒317-0077 茨城県日立市城南町2-1-1

TEL & FAX 0294-23-8453（日製内線857-3249）

PHS 070-6998-9099（日製内線857-6298）

E-mail hiroyuki.sato.by@hitachi.com

第 22 回(株)日立製作所茨城病院センターリハビリテーション学会

今回は、「医療安全とリハビリテーション」を本学会メインテーマに取り上げることと致しました。特別講演として「リハビリテーションにおける医療安全（仮題）」と題し、「トラブル・シューティング」の編者でもある、自治医科大学附属病院リハビリテーションセンター室長で理学療法士の金子操先生にご講演していただきます。また、シンポジウムでは、「医療安全について考える（仮題）」と題し、各施設・職種等による医療安全に関する取り組みについて、茨城病院センターおよび社外関係施設にシンポジストをお願いし、ディスカッションをしたいと考えております。

社外の方を含む多くの方々の一般演題発表と学会参加を、スタッフ一同心よりお待ちしております。関係各位のご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

日 時 2013年7月6日(土) 10:00~16:00
 場 所 (株)日立製作所日立総合病院 A棟5階 AB会議室
 〒317-0077 茨城県日立市城南町2-1-1
 TEL 0294-23-1111 (代表)
 テーマ 医療安全とリハビリテーション
 内 容 特別講演 テーマ リハビリテーションにおける医療安全(仮題)
 講 師 自治医科大学附属病院リハビリテーションセンター
 室長/理学療法士 金子 操 先生
 シンポジウム テーマ 医療安全について考える
 シンポジスト 4名予定(社内3名・社外1名程度)
 一般演題発表 12演題予定(社外2演題程度を含む)
 参加費 500円(飲み物代・資料代等、当日徴収)
 本会生涯学習システムに関する認定事項
 《新人教育プログラム》参加者:B-4 症例報告・発表の仕方 発表者:C-6 症例発表
 《専門・認定理学療法士に関わるポイント》参加者:10ポイント 発表者:参加ポイント+5ポイント

一般演題募集要項

1. 応募方法
 演題登録申込書を利用し必要事項を記入後、FAX・メール・社内便等にて提出して下さい。
2. 演題内容・発表形式
 演題は学会テーマに沿ったもの、または自由演題とします。
 発表方法は口述、時間は発表7分・質疑応答3分です。
 スライド10枚程度(パワーポイント等利用)でお願い致します。
3. 演題登録申込書の提出
 提出締切日は、2013年5月31日(金)です。演題登録申込書をご利用下さい。
4. 抄録集用原稿の作成
 原則として「Microsoft Word」で作成し、上下・左右の余白はそれぞれ25mm以上を確保し、A4版1頁2段組みとして下さい。
 原稿には演題名、所属、発表者氏名、キーワード、本文を記載して下さい。
 キーワードは演題名、本文から3個抽出して下さい。
 本文には「目的」「方法」「結果」「結論」(症例報告では「はじめに」「症例紹介」「評価」「経過」「結果」「考察」)等を簡潔に記載して下さい。
 提出締切日は、2013年6月28日(金)必着です。メール・CD-R等でお願ひ致します。
 締切日までに提出がない場合、抄録集に掲載できないことがありますのでご注意下さい。
5. 発表用電子メディア(パワーポイント等)の提出
 提出締切日は、2013年7月3日(水)必着です。メール・CD-R等でお願ひ致します。
 締切日までに提出がない場合、学会当日使用できないことがあります。また、動画を使用される場合には、正常に作動しないことがありますので予めご連絡下さい。
6. 参加申込書の提出
 人数把握の都合上事前締切日は、2013年6月28日(金)ですが、当日参加も可能です。
7. その他
 演題の採否、学会プログラム等に関することは、学会長に一任下さい。

【お問合せ先・提出物送付先】
 第22回(株)日立製作所茨城病院センターリハビリテーション学会
 学会長 佐藤弘行
 (株)日立製作所日立総合病院リハビリテーション科
 〒317-0077 茨城県日立市城南町2-1-1
 TEL & FAX 0294-23-8453 (社内857-3249)
 PHS 070-6998-9099 (社内857-6298)
 E-mail hiroyuki.sato.by@hitachi.com

FAX 0294-23-8453 (社内857-3249)

(株)日立製作所日立総合病院リハビリテーション科 佐藤弘行 宛

第22回(株)日立製作所茨城病院センターリハビリテーション学会
参加申込書 (6月28日(金)締切)

施設名	所属部署名	氏名

..... キ リ ト リ

FAX 0294-23-8453 (社内857-3249)

(株)日立製作所日立総合病院リハビリテーション科 佐藤弘行 宛

第22回(株)日立製作所茨城病院センターリハビリテーション学会
演題登録申込書 (5月31日(金)必着)

演題名	
施設名	
所属部署名	
発表者氏名	
共同演者氏名	
連絡先TEL	
備考	

第 39 回日本診療情報管理学会学術大会

会期：2013 年 9 月 5 日（木）～6 日（金）

会場：つくば国際会議場「つくばエクスプレス駅より徒歩約 10 分」

主催：一般社団法人日本病院会 日本診療情報管理学会

学術大会長：高橋正彦 茨城西南医療センター病院名誉院長
介護老人保健施設夢彩の舎 施設長

プログラム：

学術大会長講演 高橋正彦（茨城西南センター病院 名誉院長）

特別講演 1 五十嵐徹也（筑波大学附属病院 病院長）

特別講演 2 大道久（社会保険横浜中央病院 病院長）

教育講演 大井利夫（日本診療情報管理学会 理事長）

シンポジウム 1 「DPC と診療情報管理」

シンポジウム 2 「チーム医療と診療情報管理」

シンポジウム 3 「進化する診療情報管理士の役割」

シンポジウム 4 「災害時を想定した診療録」

参加登録 ※事前参加登録締切：平成 25 年 7 月 12 日

会 員：事前登録 7000 円/当日登録 8000 円

非会員：事前登録 9000 円/当日登録 10000 円

学 生：2000 円（学校単位でのみ受付）

※申込希望の際は「運営事務局」までお問い合わせください。

懇親会：7000 円（共通）

運営事務局：第 39 回日本診療情報管理学会学術大会 運営事務局

〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15

TEL:03-5215-1044 FAX:03-52154-1045 E-mail: jhim39@jhim.jp

IPNFA(国際PNF協会)認定基礎コース(レベルⅠ、Ⅱ)

期日：レベルⅠ：2013 年 9 月 14 日(土)～18 日(水)

レベルⅡ：2013 年 11 月 9 日(土)～13 日(水)

会場：医療法人盡誠会宮本病院 リハビリテーション科機能訓練室

講師：IPNFA インストラクター 石井 篤

対象：PT、OT、医師 定員：最大 10 名

受講費：100,000 円

申し込み先：メールのみ atsushi_barj@yahoo.co.jp 宮本病院 機能訓練室長 石井篤

～茨城PNF勉強会のご案内～

国際 PNF 協会（IPNFA）認定 PNF セラピストが代表を務める勉強会です。その会でのメインテーマをもとに PNF 基本原理やパターン・テクニックなどを用いて治療手技の検討を行なっていきます。興味のある先生方・学生さんは、まずは下記までお問い合わせ下さい。皆さまのご参加をお待ちしています。

日程・会場：日曜 10：00～16：00

県南：東京医科大学茨城医療センター、茨城県立医療大学

県央：水戸中央病院、水戸メディカルカレッジ

定員：各 30 名程度（申込者多数の場合、人数制限をさせて頂く場合がございます）。

参加費：正会員費 2000 円/年 会員 1000 円/回 非会員 1500 円/回 学生無料

申し込み連絡先：勉強会終了日翌日より次回の勉強会の参加受付を行ないます。

氏名（フリガナ）、所属（勤務先・〒・勤務先住所・電話番号）、資格と経験年数（年目）をご記入の上、下記までメールにてご連絡ください（電話も可）

事務局受付：東京医科大学茨城医療センターリハビリテーション部内

茨城 PNF 勉強会事務局 立元・神林

E-mail: jimukyoku@ibarakipnf.com TEL:029-887-1161(代) FAX:029-887-1381

住所：茨城県稲敷郡阿見町中央 3-20-1 HP: <http://www.ibarakipnf.com/>

※テーマ別の日程等詳しくは HP をご参照ください。

6. 求人広告

医療法人鳳香会 介護老人保健施設 大串の里
当施設ではショートステイ・入所 定員 100名
通所リハビリテーション 定員 30名

多様な疾患の利用者様の機能訓練を行っております。

この度、理学療法士常勤職員を募集しております。
また、今後訪問リハビリの展望も視野に入れての活動を考えておりますのでご興味のある方は、ご連絡下さい。

採用条件 理学療法士（常勤） **経験** 新人から数年の実務経験希望
待遇 年収 348万円／年 ※規定により経験年数等考慮します
手当 資格、皆勤、時間外、扶養、通勤、住宅 手当 等
昇給 1回／年 賞与2回／年
勤務日数 週休2日制＋夏季・冬季休暇（年間111日）
＊土曜日勤務あり。日曜完全休暇。
福利厚生 社会保険完備、退職金制度（勤続3年以上）
備考 現在 PT1名 OT2名 ST1名 助手1名
連絡先 介護老人保健施設 大串の里 029-269-6477
担当 稲田

理学療法士急募！

大野の郷は、常に未来志向で地域福祉施設の在り方を考えております。

建物は環境に配慮し、全国で4番目の木造耐火・耐震構造、ユニット型個室で部屋面積は約8畳あります。部屋には洗面施設やトイレもついており、食事は鹿嶋産の美味しい有機米を使っております。

市民高齢者の皆様だけが入居できる「地域密着型特別養護老人ホーム」や「お泊」「通い」「訪問」を自分の都合で毎日選択できる「小規模多機能型居宅介護支援事業所」も来年4月には開設し、市民のどなたにも頼られる施設運営を目指しております。

デイサービスでは、リハビリができる環境を整え「理学療法士」を配置し、他の施設との違い・棲み分けを進めてきました。

今回、理学療法士が緊急に退職したため利用者の皆様がかっかりしております。鹿嶋の地で共に介護事業を考えてくれる「理学療法士」を急募しております。

理学療法士

265,000円以上（例①経験5年で期末手当含年収400万円以上）
（例②経験10年で期末手当含年収480万円以上）

電話 0299-78-7881（担当 大野の郷江河・鈴木）

急募！！ 茨城県理学療法士会北茨城地域自立支援センター ボランティア募集

茨城県理学療法士会 社会・職能局長 沼尻一哉

今後在宅での療養者が増加することが予測されており、自立した生活を支援する訪問リハビリテーションサービスの必要性が望まれています。他の居宅サービスと比べて事業所は圧倒的に少なく、地域格差も大であります。また様々な在宅でのリハニーズに対する相談機能も現状では十分とは言えません。そのため、復興区域法における北茨城市での訪問リハビリテーションステーションの実現に向けて北茨城市、北茨城市立総合病院のご理解のもと、北茨城市立総合病院敷地内に「茨城県理学療法士会北茨城地域自立支援センター」を開設し、平日午後に理学療法士が1名専従で常駐しています。

これは、日本理学療法士協会が提唱している「地域自立支援センター」のモデル事業として最初の展開にもなります。まずは、北茨城市の住民や関係機関が共同利用できる、①関連会議への参加、センターでの相談・調整活動、②関係施設に出向いての健康支援・介護・障害予防活動、③協力病院と協力して家屋に出向く訪問リハビリテーションなどを主な活動と考えています。

このような取り組みを成功するためには、専従理学療法士のみでは対応が難しくなることは予測できます。北茨城でのモデルを県内全市町村で実現するためにも、リハ関連3団体の会員の力を今こそ結集して頂きたいと思っています。

現在、北茨城市内を活動拠点に鋭意準備を進めておりますが、十分な人手がありません。そこで、ボランティアとして活動して頂ける方を募集いたしますので、当会水戸事務所までご連絡ください。

実施期間は平成25年度で、申し込み締め切りは先ずは平成25年6月7日（金）とします。応募頂いた際には、ご説明をさせていただきますが、原則として1日及び半日単位のボランティアをお願いする予定です。多くの方のご応募をお待ちしております。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

<お問い合わせ・申し込み>

社団法人茨城県理学療法士会 水戸事務所 〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35
茨城県保健衛生会館 1階 TEL:029-353-8474 FAX:029-353-8475

会員管理・異動に関するお問い合わせは…

⇒庶務部

kaiinn@pt-ibaraki.jp

会費に関するお問い合わせは…

⇒茨城西南医療センター病院 リハビリテーション部 中山 陽介

kaihi08@pt-ibaraki.jp

新人教育プログラムに関するお問い合わせは…

⇒つくばセントラル病院 リハビリテーション部 千葉 浩市

s-gakusyuu@pt-ibaraki.jp

広報紙に関するお問い合わせは…

⇒いちほら病院 リハビリテーション部 森田 英隆

kouhou@pt-ibaraki.jp

編集後記

公益法人について考えるが、自分に何ができるだろうか・・・

先日、居酒屋のマスターと話す機会があった。マスターは料理の世界に入って 34 年、修行時代の話より、特別に包丁を見せて頂く事となった。料理の目的に合わせた包丁は約 30 丁。その中にひときわ短い包丁があった。たずねると見習い時代に初めて買った包丁とのこと。はじめは倍くらいの刀身だったが、大切に使い研ぐことで現在の短さになったとのこと。その管理の良さが、最高の料理の味を引き出し、多くの常連さんが通う事に繋がっていると納得した。

あらためてプロについて考える。

- ① 技術の研鑽を続け、自分の仕事に妥協しない
- ② お客様を大切にする
- ③ 道具を大切にする …その姿は正にプロだった。

業種は違うが、私たちにも共通することがあると思う。

「公益法人」に属する私たちは、より②を求められるのではないだろうか。優れた知識・技術は患者様・利用者様に提供してはじめて価値が生まれると私は信じている。提供・PR の仕方を考えるのも私たちプロの仕事。と考える今日この頃。

(会報編集部)

会員数：1526 名

発行日：平成 25 年 4 月 30 日

発行人：公益社団法人 茨城県理学療法士会

代表者：齊藤 秀之

編集者：森田 英隆

事務局：〒310-0034 茨城県水戸市緑町 3 丁目 5 番 35 号

茨城県保健衛生会館内

茨城県理学療法士会事務所

TEL 029-353-8474

FAX 029-353-8475

E-mail toiawases@pt-ibaraki.jp